

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新船橋校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1		法令に順守しており、1時間に3名までの受け入れでブースが3つつかりと分けられています。
	②	職員の配置数は適切であるか		3		指導員の数が以前よりも少なくともなっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		階段などには、手すりを付けさせて頂いております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			定期的な会議を行い振り返ることで、適切な目標を設定することが出来ています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			年に一度実施する保護者からの事業所評価をもとに、頂いたご意見に対し事業所内で話し合い、出来るところから改善に向けて努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			評価の集計結果をホームページに掲載すると同時に、支援スペースにもファイリングしたものを用意し、保護者がいつでも閲覧できるようにしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	1	書式を伴うしっかりとしたものは行っていませんが、今年度より療育支援課による巡回訪問にて保育士資格を有する方からのご意見を頂戴し、今後のサービス提供の改善へと繋げていきたいと思っております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			事業所内研修、他教室との連携による事例検討会、発達支援研究所によるウェビナー研修など定期的実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			保護者様やご利用者様のニーズ、お子様の現状を基に、情報を共有できている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2		定期的にあセスメントシートを記録しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1		お子様に対して共有を行いながら支援プログラムを作成しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			固定の指導員にならぬよう、シフトにて担当を行っております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1		保護者と口頭で確認したりはし、場合によっては書式でご提案させて頂いております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			都度お子様の状況や様子を見て、必要であれば集団活動も実施しております。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			前日の支援の情報やお子様の様子などを共有しております。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			当日の支援の情報やお子様の様子などを共有しております。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			些細な事でも記録に残すように努めている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			利用児童に対し少なくとも半年に一度は計画の見直しを行う為、毎週モニタリングの時間を確保し支援方針の見直し・振り返りを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3			支援計画に則って支援を行っていますが、主に日常生活の充実につながる活動（発達に応じて必要となる基本的な生活動作）と遊びなどの活動を通しての成功体験の積み重ねに配慮しています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			相談員からの呼びかけに対し、管理者・実際に支援を行っている指導員が参加しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	2		学校の先生と直接話をする機会は少ないですが、学校でのやり方を保護者経由で情報共有することで同じやり方・ペースで支援を行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3		医療職スタッフがいない為、医療的ケアが必要な児童の受け入れに際しては、主治医等の意見書を確認した上で慎重に判断し対応いたします。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2			保護者を通して保育園幼稚園の先生との情報交換等はしていますが、連携・情報共有までは至っていない為、必要に応じて行えることが望ましいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	2		そのようなケースが少ない為行えていませんが、関係機関としてアクセスジョブと連携を取らせていただいております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2			保護者を通して児童発達支援センターと連携することもあります。専門機関との連携・助言・研修などの機会を多く設けていきたいと思っております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	2		地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから、外部イベントへの積極的な参加は見送っています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	2		継続的に参加ができるよう体制を整えていきたいと思っております。定期的に情報収集を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	1			フィードバック時や保護者面談を通して情報共有や課題についてお話させて頂いております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1			フィードバック時や保護者面談を通してに困りごとを聞き時にはアドバイスをさせて頂いております。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			面談や契約時に管理者が丁寧に伝えております。また、フリースペースに資料集を閲覧できるよう設置しています。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			モニタリングで話したことを基に支援計画の原案を作成、保護者に意見を求め確認しながら本案を作成、提示し説明を行っています。必要な場合は手直しを行い、承諾を得ています。	

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	1	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			活動後のフィードバック時に保護者の困り感をお聞きするよう努めております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			LINE やブログ、きりり通信を用いて発信しております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			個人情報に記載されているものに関しては鍵付きのロッカーに保管しています。書類などに関しては他利用者の目に触れないよう配慮しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			目線を合わせる、口元を見せる、紙に書く等、お子さんの状態に合わせて配慮しています。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1	地域に開かれた事業運営は行えていませんが、開校時には外部向け体験会を実施しました。継続的に近隣地域とも繋がれると良いと思いますが難しいと感じます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1		事業所内研修を通して各方面への対応を理解している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			今年度はコロナウイルス感染拡大の影響もあり、利用者参加型は行えていないが、教室内では実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			指導員・事業所内研修を通して対応について学んでおります。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			身体拘束についての情報共有は出来ています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		食べ物の提供は行っていませんが、食べ物に限らずアレルギー全般に関しても一覧表で管理しています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			ヒヤリハットが起きる度に報告書を作成し、事業所内で改善点を話し合い情報共有しています。自校舎だけでなく他校舎の事例も同様にファイリングし、危機管理意識を高めています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新船橋校

保護者等数（児童数）： 44 回収数： 35 割合： 79.5 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	3		支援中には問題ないが、体を動かす時には十分とはいいがたいかと思ひます。 → ホワイトボードなどを移動させることで、少しでも広い空間を確保できた らと思ひます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	35			先生方が専門分野について詳しい方が伺った気お気はないが、子供たちの様子を見てそのように感じる。 → 玄関テーブル上に職員の資格などを記載差出て頂いておひます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	14		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	35			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	29	6		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	19	13	コロナウイルス感染拡大が終息が見込まれてきましたら、ご要望によって検討させて頂けたらと思ひます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	12	13	イベント開催する際、保護者席を設け、交流を行ってもらえるように配慮していきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	12		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	4		

	⑭	個人情報に十分注意しているか	35			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	12	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	32	3		お子様が「きらりに行きたい」と思ってもらえるよう支援をさせて頂けたらと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	34	1		要望に対して親身に対応して下さりとてもありがたい。専門知識がある先生方の意見も積極的に聞いていきたいと思います。 → 玄関テーブル上に職員の資格などを記載差出頂いております。自校舎の先生だけでなく、他校舎の先生のご意見も聞くことが出来ますので、ご相談頂けたらと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。